

障害者歯科機能連携委員会が開催されました



【研修会の様子】



【運営実績報告の様子】

令和7年1月27日(月)午後6時30分より当センター研修室にて、障害者歯科機能連携委員会が開催されました。コロナ禍を経て今回4年ぶり対面での開催となりました。障害者歯科機能連携委員会は、年に一回、当センターと地区口腔保健センターのある都内歯科医師会の障害者歯科担当理事が集まり協議や情報交換を行い、円滑な医療連携を図ることを目的として開催されています。

湯澤伸好 副会長の開会挨拶にはじまり、当センターの運営状況、医療連携実績の報告が行われました。協議では、「事前アンケートに基づく意見交換」というテーマで協議を行いました。各地区口腔保健センターの運営または診療上の課題で、他の地区口腔保健センターへ質問する形式で進行しました。協力医や歯科衛生士などの人材の確保、診療上の課題など、各地区からは多岐に渡る多くの質問が挙げられました。障害者歯科機能連携委員会が地区口腔保健センター相互の情報交換の場として活用されました。

開催報告 歯科医療連携協力医研修会



講師：田村文誉 教授

開会の挨拶 下重千恵子
東京都歯科医師会担当理事

令和7年2月13日(木)午後6時30分より、歯科医療連携協力医研修会をweb配信で開催しました。「小児在宅医療の地域連携 ～歯科の役割を考える～」をテーマに、日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科教授・科長の田村文誉先生にご講演いただきました。

医療的ケア児の数は年々増加傾向にあり、現在、全国で2万人を超えたと推計されています。地域の実情に応じ、生活支援としての小児在宅歯科医療の必要性を痛感しました。

障害者歯科における ヒヤリ・ハットに対する予防対策紹介

歯科医療機関では、重大事故を防ぐために医療安全対策としてヒヤリ・ハット事例を挙げて、予防対策を検討することが重要です。歯科での事例は歯科治療や処置、医療機器、薬剤、接遇等、多岐にわたります。障害者歯科でも基本的には医療面接での十分な聞き取りとスタッフ間での情報共有は大切で、加えて患者の協力性や疾患により配慮が必要なケースがみられます。今回は障害者歯科に見られる主な事象の予防対策についてご紹介いたします。



【事象とその予防対策】



事象	予防対策
創傷 (口唇・粘膜・舌等)	切削器具から軟組織の創傷を防止するために、可能な限りラバーダム防湿や舌圧排を兼ねる防湿器具（オーラルガードA®等）を用いて行います。また、ミラーやバキュームで排除し防止します。開口器（万能開口器®等）使用時には口唇・粘膜・舌の巻き込みや歯列とのずれがないか確認をします。
自傷・他害	事前の医療面接で自傷や他害の発生の有無、発生の要因・対策について聞き取りをします。診療当日は、体調や来院時の様子を確認し、歯科診療中は、発生の要因に配慮してできるだけストレスを与えないように努めます。
転倒・転落	歩行時の転倒防止のために診療室の整備・整頓が必要です。身体に麻痺や弯曲がみられる等、座位姿勢が不安定な患者の転落防止には、タオルやクッションを用いて身体とユニットの隙間を埋めて、身体の安定を図ります。常に注意を払い、目を離さないようにします。

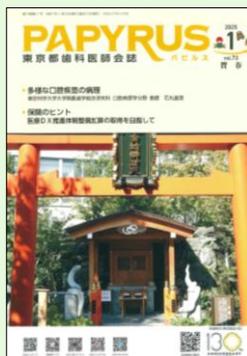
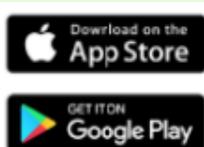
令和7年度 研修会案内について

「東京都歯科医師会誌PAPYRUS」

令和7年1月号に、当センターの研修会一覧を同封いたしました。

研修内容の詳細につきましては、センターホームページと合わせてご覧ください。

また、東京都歯科医師会の公式アプリ「都歯研」からもお申込みいただけます。



東京都歯科医師会誌
令和7年1月号

令和7年度 東京都立心身障害者口腔保健センター研修会一覧

障害者歯科や口腔保健、歯への知識や理解を深めることを目的に、都内各歯科医療機関・歯科医療従事者等を対象とした研修会を無料で開催しています。
研修会は実施形態により、集団研修・個別研修・地域派遣研修に大別され、一部Web研修もご用意しています。

各研修会の詳しいご案内はこちらのダウンロードをご覧ください。

▶ 集団研修 講義を中心とした研修会です。

- A1 ★ 歯科医師・歯科医療従事者研修会
- A2 ★ 歯科衛生士研修会
- A3 ★ 障害者歯科認定医・認定歯科衛生士研修会
- A4 ★ 歯科医療のチーム医療研修会
- A5 ★ 有病者歯科診療のリスクマネジメント研修会
- A6 はじめよう！障害者歯科研修会
- A7 歯科医療従事者向け手技研修会
- A8 ★ 看護師・保健師研修会
- A9 ★ 学校教職員等研修会
- A10 ★ 在宅歯科診療に役立つ技術研修会
- A11 ★ はじめて学習支援士研修会
- A12 評価連携のための研修会
- A13 リハビリチーム連携のための研修会

▶ 個別研修 講義で学習支援士と歯科医師を中心としたアドバンスコース後、少人数で学習研修会です。

- B1 障害者歯科個別研修会【基礎コース】
- B2 障害者歯科個別研修会【アドバンスコース】
- B3 障害者歯科個別研修会【フォローアップコース】
- B4 障害者歯科個別研修会

▶ 地域派遣研修 障害のある方々の口腔保健の理解を深めるため、当センターの歯科医師、歯科衛生士が研修を行います。研修内容は5つのテーマの中から選択いただけます。

C1-5 地域派遣研修

「連携だより」に関する問い合わせ：東京都立心身障害者口腔保健センター・医療連携室
TEL (03) 3235-1141 (代) / FAX (03) 3235-1144